



阿部 紘 いち あべこう一 県議会レポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

県民皆さまの幸せを第一に

「開かれた県議会」を自ら実践



今年7月から千葉県議会の第68代議長に就任した阿部紘一（あべ・こういち）県議は、これまでも議会運営委員長時代を中心に「開かれた県議会」の実現に向け、市民目線に立つてさまざまな議会改革を断行してきました。

また、公正で誠実な人柄が評価され「監査委員」を委嘱されたほか、県政を揺るがした不正経理問題では、県議会もその責任の一端を明らかにすべきと発言し、議員報酬の削減を自ら議会で提案し、

実現させました。

さらに、東日本大震災による復旧・復興の経費ねん出のために、全国的に公務員給与の引き下げが実施された際には、議員も同等の報酬削減をすべきと提案し、実施されました。加えて、千葉県議会では誰よりも先に、議員報酬の公開に踏み切り、議会内に波紋を広げました。

「開かれた県議会」を実践するため、これまでも県議会リポートとして県政の動きを逐一報告してきましたが、今号では、阿部県議の今任期中の主な質疑を改めてご報告いたします。

代表質問で知事の政治姿勢を問う

平成25年2月定例会 自民党代表質問から

阿部議員 皆さまおはようございます。稲毛区選出の自由民主党、阿部紘一でございます。ただいまから通告に従いまして党を代表して質問をさせていただきます。

まず、知事の政治姿勢について伺います。知事は、4年前の知事就任以来、県民のための県政、千葉のポテンシャルを前面に出した県政を実現するため、さまざまな政策を実行してこられました。

一方で、一段と財政の硬直化が進み、政策の裁量自由度がますます狭まってきたという予算の中の県政運

営でしたが、知事の描かれた県政のイメージを完成するのには、まだ取り組み課題もあるかと思えます。

そこで伺います。知事は、1期目4年間をどのように評価されているのかお尋ねします。さらに、これからの4年間の県政運営を知事として担っていく決意があるのか、公式にお尋ねをいたします。率直にお答えくださいませ。

森田知事 知事として邁進してきた4年間の県政運営を私自身しっかりと精査し、これからの千葉県のあるべき姿を見据え、熟慮を重ね

ごあいさつ

朝晩、肌寒さを感じる今日この頃、稲毛区の皆さまにはお元気でいらつしやいますか。私は元気いっぱいです。7月から県議会議長を仰せつかり、今は11月26日開催予定の12月定例会に向けての準備に取り組んでいるところです。

県民の皆さまの命や暮らしを守ることを最重点として、合わせてこの1年にお寄せいただいた皆さまのご意

見やご要望が、しっかりと県の施策に反映されてきたか、精査してまいる所存です。

また、本日配布させていただきました県議会リポートは、今任期中の私の質疑など、県議会での主要な課題（問題）を取り上げさせていただきます。少しでも私の議会活動を知っていただければ幸いです。

私は、県議会が常に県民の皆さま方にとって開かれた存在であることを願ひ、

てまいりました。

そして、私たちの子供や孫の世代の人々が、千葉に生まれ千葉に住み、本当に良かったと心から誇りと自信を持っていたけるよう、魅力と活力にあふれるこの千葉県の未来を、より一層輝きに満ちたものとしなければならぬ、それこそがまさに私の使命であると確信するに至りました。

私、森田健作は、引き続き千葉県民の皆さまのため、に全身全霊をささげ、本日もここにこのたびの知事選挙への出馬を表明いたします。私は、これからも日本一の光り輝く千葉県の実現に向けて全力で走り続ける所存でございます。

お知らせ

阿部県議の質疑は、県議会のホームページから「議会議中継（録画）」↓「議員名」で検索すれば、いつでも、すべてご覧いただけます。

そのために議会内で努力を重ね、いくつかの成果も挙がっております。これからも「開かれた県議会」のさらなる実現に向けて尽力してまいります。

なお本日（11/26）議会初日と12月2日、3日、午前10時から千葉テレビを通じて議場よりお目にかからせて頂きたいと思っております。結びに、皆さまのご健勝とご多幸をお祈りいたします。

千葉県議会議員
阿部 紘一

県民の声を代弁し、施策に反映!

阿部紘一県議の 今期（平成23年4月～平成26年6月議会）中の 代表、一般質問の主な項目

◎平成23年6月定例会（代表質問、6月21日、60分）

1. 平成23年度当初予算について
2. 大気や海水の放射能の監視について
3. 私立学校の耐震化について
4. 教科書の採択問題について
5. 中小企業への支援について

◎平成24年2月定例会（代表質問、2月23日、60分）

1. 地域防災計画について
2. 放射性物質対策について
3. 人口減少問題について
4. 子ども医療費助成事業について
5. 千葉県高齢者保健福祉計画について

◎平成25年2月定例会（代表質問、1月30日、60分）

1. 防災対策について
2. 医療、福祉問題について
 - ①がん対策について
 - ②児童虐待防止について
3. 農業問題について
4. 教育問題について
 - ①体罰について
 - ②道徳教育について

◎平成25年6月定例会（議員発議案提案、6月5日）

発議案第1号「議員に対する議員報酬及び期末手当の臨時特例に関する条例」について提案

◎平成26年2月定例会（一般質問、3月3日、30分）

1. 知事の政治姿勢について
2. 今後の中小企業振興について
3. 耐震改修促進法について

◎平成26年6月定例会（一般質問、6月20日、30分）

1. 子ども・子育て支援新制度への対応について
 2. 看護師確保対策について
 3. 医師確保対策について
 4. アクアライン通行料金引き下げに伴う効果について
- 議会最終日（7/4）に第68代議長に選出される



議場で議員報酬の減額を提案する阿部県議

阿部県議は、平成25年6月定例会（6月5日）で、議員自らが提出する議員発議案として、議員報酬の減額に関する条例案を提案し、提出者を代表して本会議場で提案理由説明を行いました。

厳しい国の財政状況から、東日本大震災の復旧・復興財源を確保するため、公務員給与の減額措置が実施されたことを受け、議員及び議会自らが報酬減額に動いたものです。

議長 日程第4、発議案第1号を議題といたします。発議案第1号について、提出者の趣旨説明を求めます。阿部紘一君。

阿部議員 おはようございます。自由民主党、稲毛区選出の阿部紘一でございます。ただいまから、提出者を代表して、議員に対する議員報酬及び期末手当の臨時特例に関する条例案について、提案理由を説明申し上げます。

県では、特別職及び一般職における給与減額支給措置の特例条例が提案されたところであります。被災県でもある本県では、これまで東日本大震災を契機として、防災、減災に積極的に取り組んできたところでありますが、今後さらに本格的な復興に向けて取り組む必要があります。

県議会としても、政府が掲げる東日本大震災からの復旧・復興、日本の再生に向け、国と地方が一元となつて、あらゆる努力を結集することは大いに意義のあるものと考えております。

職員のみならず、県民から負託を受けた議員ができる措置として、議員報酬及び期末手当を10%減額するといふ条例案を提案するものであります。

以上、提案理由の説明といたします。

自ら議員報酬減額を提案

医師・看護師不足を厳しく追及

先ほども答弁がありましたが、修学資金の貸し付け状況について、私は理解ができません。答弁では、300名の新規貸付枠に481名の希望者があり、選考の結果、308名の貸付内示をした。そう

平成26年6月20日の一般質問で、阿部県議は、医師・看護師確保対策について、県に対し厳しく対応を迫りました。

阿部議員 看護師確保対策ですが、人口10万人当たりの看護師不足は、全国47都道府県で千葉県が45位と、これは医師不足もそうです。大変厳しい数字が挙がっています。そこで、森田知事に医師・看護師不足の解消に向け、改めて知事の所見をお聞きします。

すると、予算不足のため、173名が落選したということになります。なぜ落選させたのでしょうか。

それだけでなく、看護師不足で病床が余っている、活用されない厳しい状況があるにも関わらず、片方では一生懸命取り組むと言いつつ、現実問題はこれだけの落選者を出しているのは、おかしい話ではないでしょうか。

●県政や千葉市稲毛区のご相談、ご意見を聞かせてください

あべこういち

〒263-0043
千葉市稲毛区小仲台2-6-8-401

県事務所

TEL.043-287-8595
FAX 043-285-2192

阿部 紘一 検索

ホームページ <http://abe-koichi.com/>